

## 今月の参考銘柄

**AGC 5201**

◇世界最大のガラスメーカー

**デンソー 6902**

◇売上規模世界No.2の自動車部品メーカー

**阪急阪神リート投資法人 8977**

◇商業施設を主要投資対象とする総合型REIT

伝統と革新

創業明治41年

商号等：安藤証券株式会社

金融商品取引業者

東海財務局長(金商)第1号

加入協会：日本証券業協会

## 安藤証券

加入協会：日本証券業協会

詳細はP3・P4をご参照ください

【目次】 □ 当社取扱投資信託 トータルリターンランキング(1年) → 2P □ トピックス → 5P □ ファイナンスメモ → 6P

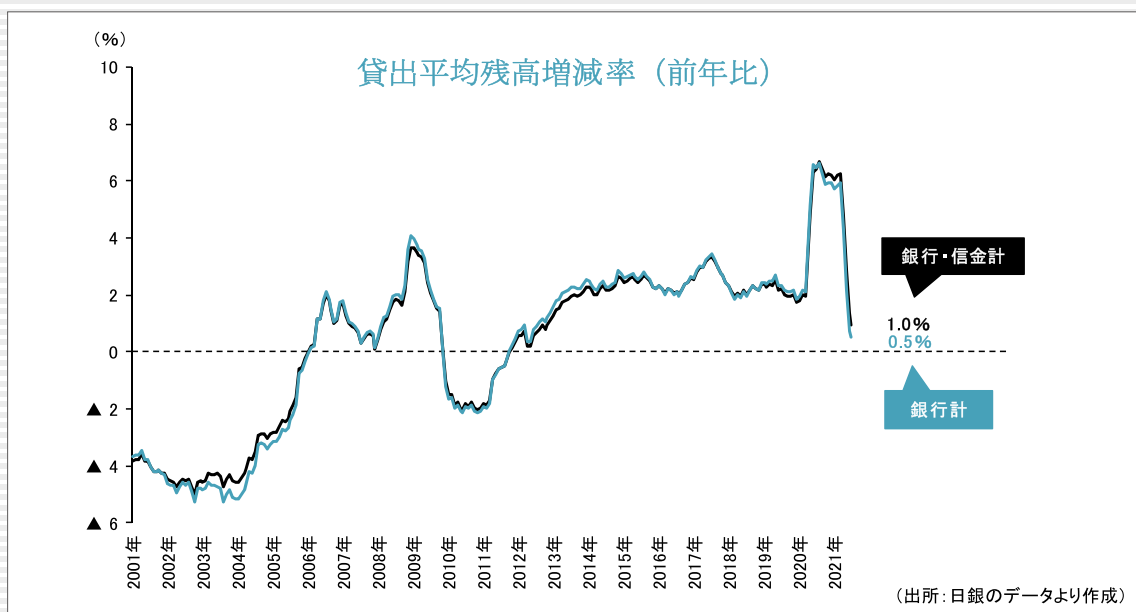
## 2021年7月の銀行貸出残高、伸び率が鈍化

日銀が発表した2021年7月の貸出・預金動向（速報）によると、全国の銀行（都市銀行、地方銀行、第二地方銀行）の貸出平均残高は、前年比0.5%増の501兆6915億円だった。伸び率は2012年5月以来の低水準となった。前年の新型コロナウイルス対応による貸出増加の反動が出たとみられ、資金需要は一服感が鮮明となっている。

業態別では、都銀が前年比1.4%減の231兆3501億円で、2ヶ月連続の減少となった。地銀と第二地銀の合計は同2.3%増で、残高は270兆

3414億円と過去最高だった。住宅ローンや運転資金、設備資金など追加分の資金需要があった模様。また、銀行に信金を加えた貸出平均残高は、同1.0%増の578兆496億円。

銀行の預金残高（手形や小切手を除き、譲渡性預金を含む）は、都銀、地銀、第二地銀の3業態計で同5.7%増の830兆5798億円だった。企業収益の改善で法人預金が増加したことに加え、外出自粛に伴う消費抑制で個人預金も増えたとみられる。





## 当社取扱投資信託 トータルリターンランキング(1年)

安藤証券でお取扱の投資信託(公募株式投信)の、過去一年のトータルリターンランキング(上位30)です。  
(2021年8月23日基準、リフィニティブ情報より。派生商品型など一部のファンドを除く。)

順位	銘柄名	運用会社	トータルリターン(%)	シャープレシオ	標準偏差(%)
1	オランダ株式ファンド	カレラ	70.32	3.04	19.73
2	HSBC インド・インフラ株式オープン	HSBC	66.02	2.33	27.16
3	CAM ベトナムファンド	CAM	61.93	2.39	23.23
4	日本製鉄グループ株式オープン	AM-One	57.27	2.16	28.68
5	カレラ 米国小型株式アクティブファンド	カレラ	56.17	2.77	17.37
6	HSBC インドオープン	HSBC	54.06	2.66	17.02
7	明治安田日本株式リサーチオープン	明治安田	53.97	1.93	17.11
8	JPM インド株アクティブ・オープン	JPM	52.88	2.79	14.68
9	3つの財布 米国銀行株式ファンド(毎月分配型)	カレラ	51.72	2.28	19.03
10	朝日Nvest グローバル バリューストックオープン	朝日ライフ	50.02	2.04	25.97
11	メキシコ株式ファンド	カレラ	43.88	2.15	21.96
12	フランス株式ファンド	カレラ	42.58	1.82	22.51
13	ラサール・グローバルREITファンド(毎月分配型)	日興	40.11	2.38	15.08
14	HSBC ロシア オープン	HSBC	37.30	1.75	22.09
15	ダイワ・グローバルREIT・オープン(毎月分配型)	大和	36.14	2.38	13.94
16	カタール・アブダビ株式ファンド	カレラ	35.11	3.05	10.74
17	日本株アルファ・カルテット(毎月分配型)	三井住友DS	35.03	2.16	15.85
18	野村ワールドスターオープン	野村	34.87	1.98	18.18
19	テキサス州株式ファンド	カレラ	33.66	2.40	15.68
20	イタリア株式ファンド	カレラ	31.88	1.14	29.21
21	中欧株式ファンド	カレラ	31.71	1.31	24.01
22	グローバル・セキュリティ株式ファンド(3ヵ月決算型)	AM-One	31.31	2.33	13.18
23	3つの財布 欧州銀行株式ファンド(毎月分配型)	カレラ	31.30	1.05	33.37
24	ロシア株式ファンド	カレラ	31.27	1.47	22.70
25	野村のストラテジック・バリュー・オープン	野村	30.23	2.17	17.60
26	スイス株式ファンド	カレラ	29.95	2.32	13.01
27	スロベニア・クロアチア・ギリシャ株式ファンド	カレラ	29.84	1.39	20.56
28	ピクテ・ニッポン・グローブス・ファンド ヤマト	ピクテ	28.96	2.08	15.47
29	DIAM VIPフォーカス・ファンド	AM-One	28.67	1.56	16.95
30	日興エボリューション	日興	28.59	2.01	19.80

### 【トータルリターン】(過去1年で表示)

投資信託が対象分析期間中にどれだけ値上がり、値下がりしたかの総合収益率です。

<(現在の基準価額-評価開始時点の基準価額)÷評価開始時点の基準価額>  
基準価額は分配金再投資(期中に出た分配金込みの)基準価額を使用しています。

### 【シャープレシオ】(前月末までの1年間で表示)

投資信託がどれだけ安定して利益をあげたかを計る指標です。シャープレシオは数値が大きいほどバランスがとれているとされ、高く評価されます。

### 【標準偏差】(前月末までの1年間で表示)

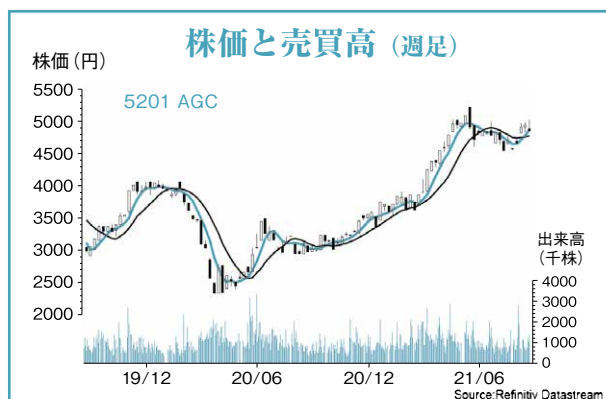
投資信託の期待収益率に対して、リターンの変動幅を数値化したものです。

数値が大きいほどリターンのバラツキが大きいことを意味します。つまり、標準偏差の値が大きいほど、リスク(値動き)が大きいということになります。

投資信託は、投資対象となる有価証券等の値動き等により基準価格が変動しますので、これにより投資元本を割り込むことがあります。当社で投資信託をお取引いただく場合、銘柄により、購入時に直接ご負担いただく費用として、申込金額に対し最大3.85%(税込)の手数料をいただきます。(換金時にいただく場合もございます。)換金時に直接ご負担いただく費用として、換金時の基準価格に対して、最大0.5%の信託財産留保額をいただく場合があります。また、保有期間に間接的にご負担いただく費用として、信託財産の純資産総額に対する信託報酬(最大年2.618%(税込))のほか、運用成績に応じた成功報酬をご負担いただく場合があります。また、その他の諸費用を間接的にご負担いただく場合があります。投資に係るリスク・諸経費は銘柄ごとに異なりますのでお取引の際にお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)を良くご確認ください。お取引の最終判断はおお客様ご自身でいただきますようお願いいたします。

# 参考 銘柄

## AGC 5201



- 発行済株式数 227,441千株
- 株価(2021/8/20) 4,860円
- E P S 528.41円
- P E R ( 連 ) 9.20倍
- 高値(2021/5/10) 5,230円
- 安値(2021/1/6) 3,530円

### ●業績推移

(連結ベース、単位はEPSと配当が円、他は百万円、予は会社側予想)

決算期	売上高	営業利益	税引前利益	当期利益	EPS	配当
19/12	1,518,039	101,624	76,213	44,434	200.85	120.00
20/12	1,412,306	75,780	57,121	32,715	147.84	120.00
21/12予	1,670,000	180,000	187,000	117,000	528.41	210.00

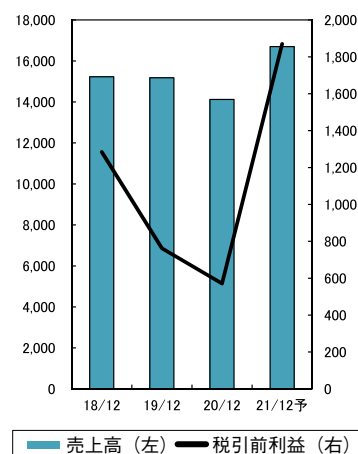
### ◇世界最大のガラスメーカー

同社は世界最大のガラスメーカーで、日本・アジア、欧州、米州の3極体制をベースに30を超える国と地域でグローバルに展開しており、2020年12月期の海外売上高比率は7割以上を占める。柱となる3事業(ガラス、化学品、電子)がバランスの取れた利益構造に変化しており、フロート板ガラス(一般的な透明板ガラス)、自動車用ガラス、ETFE樹脂(フッ素樹脂)といった多くの分野で世界トップシェアを誇るなど、国際的に高い競争力を有している。

ガラス、化学、セラミックスなど多様な素材・技術に関する知見とノウハウが、最大の強みとなっており、新市場に向けて、より付加価値の高い製品を生み出している。例えば、透明スクリーンフィルムは、ガラスに貼ることによりプロジェクターの映像を投影表示できる製品で、映像を投影していない時は透明なガラスとして周辺環境になじみ、空間に広がりをもたらすことができる。プラスチック光ファイバは、大容量データ通信に向け、乱暴な扱いや小さく曲げた状態でも通信可能で、データセンターの機器間配線光ケーブルや病院、医療機器等の機器間ケーブル等に使用される。

2023年度を最終年度とする中期経営計画では、戦略事業(エレクトロニクス、ライフサイエンス、モビリティ)において更に成長を加速させる一方、コア事業の建築用ガラス・自動車用ガラスにおいては、需要に見合った生産体制へのシフト、高効率設備投入による生産集約や人員削減等で固定費を削減するといった、構造改革を加速させる方針を示した。数値目標として、営業利益1600億円、ROE(自己資本利益率)8%の達成を目指す。

### 業績推移 (連結、単位：億円)



参考  
銘柄

## デンソー 6902

- 発行済株式数 787,944千株
- 株価(2021/8/20) 6,721円
- P E R ( 連 ) 15.5倍

## ●業績推移

(連結ベース、単位はEPSと配当が円、他は百万円、予は会社側予想)

決算期	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	EPS	配当
20/3	5,153,476	61,078	89,631	68,099	87.89	140.00
21/3	4,936,725	155,107	193,753	125,055	161.39	140.00
22/3予	5,540,000	440,000	481,000	336,000	433.36	140.00

## ◇売上規模世界No.2の自動車部品メーカー

同社は先進的な自動車技術やシステム・製品を提供する、売上規模世界No.2の自動車部品メーカーである。世界35の国とエリアを拠点に、地域ごとのニーズに合わせて多面的に付加価値を提供している。成長指標として、収益性を最重視し、2025年度の営業利益率10%を目指す。

自動車関連分野を中心に事業領域を広げ、現在は6つの事業をコア事業として展開している。グローバルシェアNo.1の車載用空調製品等を製造するサーマルシステムを筆頭に、すべてのクルマのパワトレイン製造に対応するパワトレインシステム、これからのモビリティ開発の鍵を握る、エレクトリフィケーションシステム、モビリティエレクトロニクス、センサ&半導体で構成される5つの事業は、電動化、先進安全／自動運転、コネクティッドの注力分野に貢献。また、非車載事業では車載事業で培った技術を活かし、FA(工場自動化)／農業の分野で貢献している。

## 阪急阪神リート投資法人 8977

- 発行済口数 695,200口
- 株価(2021/8/20) 163,200円
- P E R 28.1倍

## ●業績推移

(単独ベース、単位はEPSと分配金が円、他は百万円、予は会社側予想)

決算期	売上高	営業利益	経常利益	当期利益	EPS	分配金
21/5	5,685	2,418	2,092	2,091	3,008	3,008
21/11予	5,815	2,341	2,010	2,009	2,890	2,890
22/5予	5,874	2,362	2,031	2,029	2,920	2,920

## ◇商業施設を主要投資対象とする総合型REIT

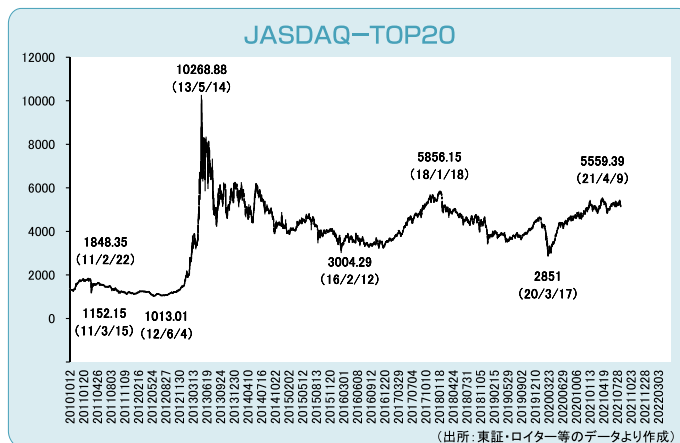
阪急阪神ホールディングスグループをスポンサーとする上場不動産投資信託(REIT)で、商業施設を主要投資対象とする総合型REITである。2021年7月16日現在の保有物件は31件、取得総額1,695億円で、用途別(取得価格ベース)では商業用途区画が63.1%、商業用途区画(ホテル用使用部分)が6.1%、事務用途区画が30.5%、地域別では阪急阪神路線エリアが42.3%、梅田エリアが23.7%、その他関西圏が7.7%、東京都が21.5%を占める。

2021年11月期および2022年5月期の運用状況の予想は、上記保有物件に異動等がないこと、発行済投資口数に変動等がないことなどを前提に1口当たり分配金が2,890円、2,920円となる見通しである。

# トピックス / JASDAQ-TOP 20

新型コロナウイルス変異株による感染拡大や中国の景気指標の改善鈍化、円高ドル安の進行に加え、国際通貨基金による日本の経済成長率見通しの下方修正、国内の内閣支持率低下などを背景に、日経平均株価は下落。投資家心理が冷え込み、新興市場も下落した。個別では、2021年4～6月期連結決算で営業利益が前年同期比31.0%減だったと発表したクルーズや、2020年10月～2021年6月期の好決算は織り込み済みで、上方修正がなかったことから売り優勢となったとみられるセプテーニ・ホールディングス、2021年12月期の連結業績予想を据え置いたシノケングループ、メイコー、ザインエレクトロニクス、ベクターなど多くの銘柄が下落。半面、2021年4～6月期単独営業利益が前年同期比96.2%増だったと発表した東洋合成工業や、日本マクドナルドホールディングス、セリアなどは上昇。

主な指数	7/21終値	8/20終値	騰落率
日経平均株価	27,548.00	27,013.25	-1.9%
日経ジャスダック平均株価	3,962.29	3,841.44	-3.1%
JASDAQ-TOP20	5,183.29	5,137.33	-0.9%



## ● JASDAQ-TOP20の構成銘柄の株価・概要等

銘柄名 コード	業種	売買単位(株)	7/21終値	8/20終値	騰落率 %	概算時価総額 8/20(億円)	業務内容
ウエストホールディングス 1407	建設	100	4,490	4,425	-1.4%	2,036	グリーンエネルギー事業(太陽光発電システムの販売・施行等)およびエコリフォーム事業などを展開
クルーズ 2138	情報・通信	100	1,893	1,275	-32.6%	165	モバイルコンテンツ、ソーシャルゲームの開発
ベクター 2656	小売	100	294	260	-11.6%	36	PCソフト、モバイルのオンラインゲーム販売サイト運営
日本マクドナルドホールディングス 2702	小売	100	4,925	5,300	7.6%	7,046	ハンバーガーショップのチェーン展開
プロックリー 2706	その他製品	100	1,493	1,451	-2.8%	126	アニメやゲームなどのコンテンツ制作に加え、関連商品の開発、販売を手掛ける。
セリア 2782	小売	100	3,955	4,195	6.1%	3,181	国内大手でも東海地盤に全国展開する100円ショップ
ユビキタスAIコーポレーション 3858	情報・通信	100	589	547	-7.1%	57	機器用ソフトの研究開発
田中化学研究所 4080	化学	100	875	889	1.6%	289	ニッケル、リチウム2次電池正極材料製造
セプテーニ・ホールディングス 4293	サービス	100	497	374	-24.7%	519	ネットマーケティング事業、メディアコンテンツ事業等を展開
アイサンテクノロジー 4667	情報・通信	100	1,727	1,594	-7.7%	88	公共測量・登記測量・土木建設業向けCADシステムの設計・開発・販売及び保守業務などを展開
東洋合成工業 4970	化学	100	11,740	13,010	10.8%	1,059	半導体などのフォトレジスト向けの感光材料を製造
ハーモニックドライブシステムズ 6324	機械	100	5,930	5,930	0.0%	5,711	産業用ロボット向けなどの精密制御減速装置が主力
ユニバーサルエンターテインメント 6425	機械	100	2,337	2,322	-0.6%	1,862	パチスロ大手
ザインエレクトロニクス 6769	電気機器	100	882	752	-14.7%	92	ファブレス半導体の開発・製造
メイコー 6787	電気機器	100	3,190	2,485	-22.1%	666	プリント配線板の製造
フェローテックホールディングス 6890	電気機器	100	2,942	2,664	-9.4%	996	半導体製造装置部材の開発・製造
ワークマン 7564	小売	100	7,420	7,180	-3.2%	5,876	フランチャイズシステムで作業服及び作業関連用品を販売する専門店をチェーン展開
ナカニシ 7716	精密機器	100	2,311	2,280	-1.3%	2,149	歯科医療機器分野において、世界市場でトップレベルのシェアを誇る精密機械メーカー
シノケングループ 8909	不動産	100	1,278	1,085	-15.1%	394	アパート・マンション販売の不動産販売事業やゼネコン事業、および不動産管理関連、介護、エネルギー事業などを展開

(注: 2020年10月の定期選定時において、UTグループ(2146)を構成銘柄から除外、東洋合成工業(4970)とナカニシ(7716)を構成銘柄に追加。夢真ホールディングス(2362)はビーネックスグループ(2154)との合併により2021年3月30日付で上場廃止。)



## ファイナンスメモ

2021年8月23日現在

### 新規上場予定企業

コード	市場	銘柄	公募株式数	売出株式数	OA	ブックビル期間	上場日
4370	東マ	モビルス	360,000	741,800	165,200	8/18-8/24	9/2
9242	東マ	メディア総研	100,000	200,000	45,000	8/18-8/24	9/2
4371	東マ	コアコンセプト・テクノロジー	200,000	170,000	55,500	9/6-9/10	9/22
4372	東マ	ユミルリンク	338,200	937,800	191,400	9/3-9/9	9/22
4373	東1	シンプレクス・ホールディングス	—	20,650,300	1,440,700	9/7-9/10	9/22
4889	東マ	レナサイエンス	2,240,000	711,400	442,700	9/7-9/13	9/24
9244	東マ	デジタルリフト	110,000	316,300	63,900	9/8-9/14	9/28
9245	東マ	リベロ	478,000	—	71,700	9/9-9/15	9/28

### 株式分割・投資口分割

コード	市場	銘柄	基準日	割当率
1939	東1	四電工	2021/9/30	1→2
2003	東1	日東富士製粉	2021/9/30	1→2
2150	東マ	ケアネット	2021/9/30	1→4
2185	JQ-名2	シイエム・シイ	2021/9/30	1→2
3628	東マ	データホライゾン	2021/9/30	1→3
4113	東2	田岡化学工業	2021/9/30	1→5
4284	東1	ソルクシーズ	2021/9/30	1→2
4308	東マ	Jストリーム	2021/9/30	1→2
4462	東1	石原ケミカル	2021/9/30	1→2
4626	東1	太陽ホールディングス	2021/9/30	1→2
4781	東2	日本ハウズイング	2021/9/30	1→4
6277	東1	ホソカワミクロン	2021/9/30	1→2
6762	東1	TDK	2021/9/30	1→3

コード	市場	銘柄	基準日	割当率
7175	JQ	今村証券	2021/9/30	1→2
7203	東1-名1	トヨタ自動車	2021/9/30	1→5
7505	東2	扶桑電通	2021/9/30	1→2
7508	東1	G-7 ホールディングス	2021/9/30	1→2
7561	東1	ハークスレイ	2021/9/30	1→2
7780	東1-名1	メニコン	2021/9/30	1→2
7803	東マ	ブシロード	2021/9/30	1→2
7990	東1	グロープライド	2021/9/30	1→2
8066	東2	三谷商事	2021/9/30	1→4
9629	東1	ピー・シー・エー	2021/9/30	1→3
9644	東1	タナベ経営	2021/9/30	1→2
9719	東1	SCSK	2021/9/30	1→3

### 安藤証券の売買委託手数料表

#### 株式

#### 約定代金

50万円以下の場合	100万円以下の場合
50万円超……………	300万円以下の場合
100万円超……………	500万円以下の場合
300万円超……………	1,000万円以下の場合
500万円超……………	3,000万円以下の場合
1,000万円超……………	5,000万円以下の場合
3,000万円超……………	1億円以下の場合
5,000万円超……………	1億円超の場合

#### 売買委託手数料(税込)

約定代金の	1.216380%		
約定代金の	1.184370%	+	159円
約定代金の	0.896280%	+	3,040円
約定代金の	0.842930%	+	4,640円
約定代金の	0.704220%	+	11,576円
約定代金の	0.554840%	+	26,514円
約定代金の	0.277420%	+	109,740円
約定代金の	0.096030%	+	200,435円
約定代金の	0.085360%	+	211,105円

●円位未満の端数を生じた場合は端数部分を切り捨てます。●店頭株式、店頭転換社債についても、一般の上場株式、上場転換社債と同様の扱いといたします。●上記テーブルで計算された手数料金額にかかわらず、最低手数料を2,750円(税込)といたします。●単元未満株売却手数料の計算方式：単元株手数料を(単元未満株数/単元株数)で按分した手数料がかかります。●コールセンター取引については、別途ご照会下さい。

### 外貨建て債券のお取引について

#### リスク

金利の上昇や通貨当局の政治情勢等の影響を受け、債券価値が下落し損失を被ることがあります。また、発行者の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、元本や利息の支払能力(信用度)が変化し、損失を被ることがあります。途中売却の場合、売却時の債券市況や金利水準等により債券の売却価格が変動したり、換金が困難な場合や不利な価格となり、買付価格を下回り損失を被ることがあります。為替の変動により円によるお受取金額が増減し、損失を被ることがあります。リスクは上記に限定されません。詳しくは、「契約締結前交付書面」「発行登録追補目録見書」「商品内容説明書」等にてご確認ください。

#### 手数料、諸費用

- 外貨建て債券を募集・売上等により、または当社との相対取引により購入する場合は、購入対価のみをお支払いいただけます。
- 外貨建て債券の売買等にあたり、円貨と外貨を交換する際には、特定の定めがない限り外国為替市場の動向を踏まえて当社が決定した為替レートによるものとします。
- 既発債をご購入される場合、経過利子の支払いが必要になります。
- 外貨建て債券をお預りする際には、「外国証券取引口座」の開設が必要となり、商品の保有期間中その管理料(1年間の場合3,300円、3年間の場合7,920円(税込))が必要となります。

☆お申込の際には必ず、「契約締結前交付書面」「発行登録追補目録見書」「商品内容説明書」等をご確認いただき、ご自身の判断でお申込ください。

## 証券投資にあたっての注意事項

国内外の金融商品取引所に上場されている有価証券（以下「上場有価証券等」といいます。）の売買等（※1）を行っていただく上でのリスクや留意点が記載されています。あらかじめよくお読みいただき、ご不明な点は、お取引開始前にご確認ください。

### 手数料など諸費用について

- 上場有価証券等の売買等にあたっては、当該上場有価証券等の購入対価の他に「安藤証券の売買委託手数料表」に記載の売買手数料をいただきます。
- 上場有価証券等を募集等により、または当社との相対取引により購入する場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。
- 外国証券の外国取引にあたっては、外国金融商品市場等における売買手数料及び公租公課その他の賦課金が発生します（※2）。
- 外国証券の売買、償還等にあたり、円貨と外貨を交換する際には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。

### 上場有価証券等のお取引にあたってのリスクについて

- 上場有価証券等の売買等にあたっては、株式相場、金利水準、為替相場、不動産相場、商品相場等の変動や、投資信託、投資証券、預託証券、受益証券発行信託の受益証券等の裏付けとなっている株式、債券、投資信託、不動産、商品、カバードワラント等（以下「裏付け資産」（※3）といいます。）の価格や評価額の変動に伴い、上場有価証券等の価格が変動することによって損失が生じるおそれがあります。
- 上場有価証券等の発行者または保証会社等の業務や財産の状況に変化が生じた場合や、裏付け資産の発行者または保証会社等の業務や財産の状況の変化が生じた場合、上場有価証券等の価格が変動することによって損失が生じるおそれがあります。
- 上場有価証券等のうち、他の種類株式、社債、新株予約権その他の財産に転換される（できる）旨の条件または権利が付されている場合において、当該財産の価格や評価額の変動や、当該財産の発行者の業務や財産の状況の変化に伴い、上場有価証券等の価格が変動することや、転換後の当該財産の価格や評価額が当初購入金額を下回ることによって損失が生じるおそれがあります。
- また、新株予約権、取得請求権等が付された上場有価証券等については、これらの権利を行使できる期間に制限がありますのでご注意ください。

### 上場有価証券等に係る金融商品取引契約の概要

当社における上場有価証券等の売買等については、以下によります。

- 取引所金融商品市場又は外国金融商品市場の売買立会による市場への委託注文の媒介、取次ぎ又は代理
- 当社が自己で直接の相手方となる売買
- 上場有価証券等の売買等の媒介、取次ぎ又は代理
- 上場有価証券等の募集若しくは売出しの取扱い又は私募の取扱い
- 上場有価証券等の売出し

### 新興市場銘柄の取引について

マザーズ等新興市場等上場銘柄は、高い成長の可能性を有していると認められる企業が対象となっており、上場基準が通常のものより緩和されており、小規模の会社であることが多いため、市場性が薄く、価格が大きく変動することがあります。

- ※1 上記記載の各有価証券には、外国又は外国の者の発行する証券又は証書と同様の性質を有するものを含みます。「上場有価証券等」には、国内外の店頭売買有価証券市場において取引されている有価証券を含み、カバードワラントなど、法令で指定される有価証券を除きます。また、「売買等」には、デリバティブ取引、信用取引及び発行日取引は含まれません。
- ※2 外国取引に係る現地諸費用の額は、その時々市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、その金額等をあらかじめ記載することはできません。
- ※3 裏付け資産が、投資信託、投資証券、預託証券、受益証券発行信託の受益証券等である場合には、その最終的な裏付け資産を含みます。
- ※4 裏付け資産に転換（交換）できる商品現物型ETFなどの商品について、当社では転換（交換）の取扱をおこなっていないため、転換（交換）する場合、指定販売会社への移管が必要となります。移管の際は、当社の定める手数料をご負担いただきます。

設定・運用：カレラアセットマネジメント株式会社

当ファンドは、  
特化型運用を行います。

# グローバル医薬品株式ファンド

追加型投信／内外／株式



ご購入に際しては、交付目論見書の内容を十分にお読みください。

## 【投資信託のリスク・諸経費】

- 当ファンドは、日本を含む世界の金融商品取引所に上場している医薬品関連企業の株式、預託証券、優先株式ならびに株価に連動する効果を有する有価証券など価値のある有価証券に投資します(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被ることがあります。当ファンドに生じた利益および損失は、すべて投資家の皆様に帰属することになります。投資信託は預貯金と異なります。
- 当ファンドの基準価額は株式の価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、信用リスク、流動性リスク等のリスク要因により変動することが想定されます。ただし、基準価額の変動要因はこれらに限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)等に記載されている「基準価額の変動要因」をご確認ください。
- 当ファンドは「特化型運用」を行います。特化型運用ファンドとは、一般社団法人投資信託協会規則に定める寄与度が10%を超える又は超える可能性の高い支配的な銘柄が存在するファンドをいいます。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。
- 安藤証券で当ファンドをお取引いただく場合、お取引時に直接ご負担いただく費用として、購入時に基準価額に対し最大3.30%(税込)の購入時手数料を、換金時に基準価格に対し0.3%の信託財産留保額をいただきます。また、保有期間に間接的にご負担いただく費用として、当ファンドの場合、信託財産の純資産総額に対して年1.4267%(税込)の運用管理費(信託報酬)のほか、その他の諸費用を間接的にご負担いただく場合があります。

\* 投資信託説明書(交付目論見書)のご請求、商品のお問い合わせは安藤証券各お取引支店まで\*

本資料は、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、銘柄の選定、投資判断の最終決定は、お客様御自身の判断でなさるようお願いいたします。本資料は、信頼出来ると考えられる情報に基づいて作成されていますが、安藤証券は、その正確性及び完全性に関して責任を負うものではありません。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、今後、予告なく変更される事があります。事前の了承なく複製または転送等行わないようお願いいたします。